薬王堂
YAKUODO

Business Report
37th

株式会社薬王堂

第37期 報告書
2017年3月1日 ～ 2018年2月28日
証券コード：3385

トップインタビュー

おかげ様で
売上高・営業利益ともに2桁成長。

第38期は福島県へ初出店。
出店を加速し東北地域でのドミナント戦略を
推し進めます。

代表取締役社長
西郷 辰弘

平素より当社経営へのご支援とご厚情を賜り、厚く御礼申し上げます。

当社第37期（2017年3月1日～2018年2月28日）の経営成績がまとまりましたので、ここにご報告申し上げます。

第37期におきましては、ESLP※の推進や新ポイントカード「WA!CA」の導入効果もあって既存店売上高は35ヶ月連続で前年同月をクリア、また粗利率の改善も伴ったため、おかげ様で売上高・営業利益ともに2桁成長を達成することができました。

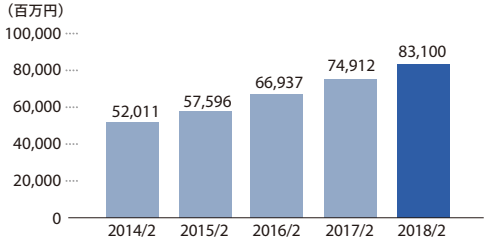
また「公式アプリ」や毎日の歩数を当社店舗のクーポンに交換できる「歩いてマイル」の導入、デジタルサイネージの設置や地域・自治体と連携した健康チェックイベントの実施等、新たな取り組みにチャレンジした1年でもありました。第38期はこれらのチャレンジの効果検証を行いながら、より深化させていきます。特に店頭で無料で実施する血液検査サービス（P5参照）は、10分程度で8項目について測定し、その場で結果を提供するという業界初の試みです。そのデータを有効活用し、地域の皆様の健康に貢献していきたいと考えています。

第38期の売上高見通しは930億円です。順調な業績を反映し、中期経営計画で目標としていた売上高1,000億円の達成時期を、第40期（2021年2月期）から第39期（2020年2月期）へ前倒ししました。また第38期は27店舗の出店を計画しており、福島県にも初進出、東北地域でのドミナント戦略をより推進していく方針です。株主の皆様におかれましては、何卒今後とも変わらぬご支援ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

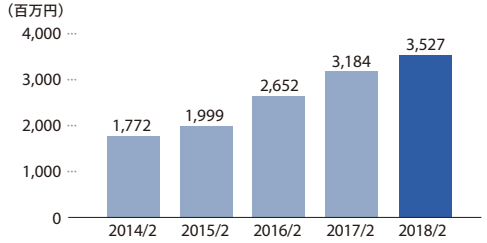
※ESLP（Everyday Same Low Price）：毎日同じ低価格で商品を提供すること

財務ハイライト

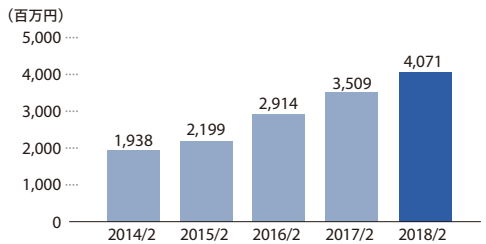
売上高



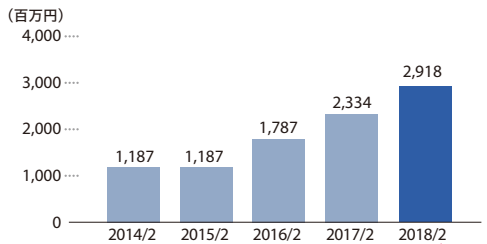
営業利益



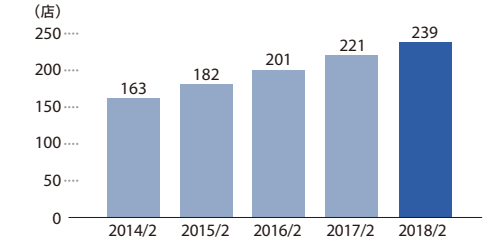
経常利益



当期純利益

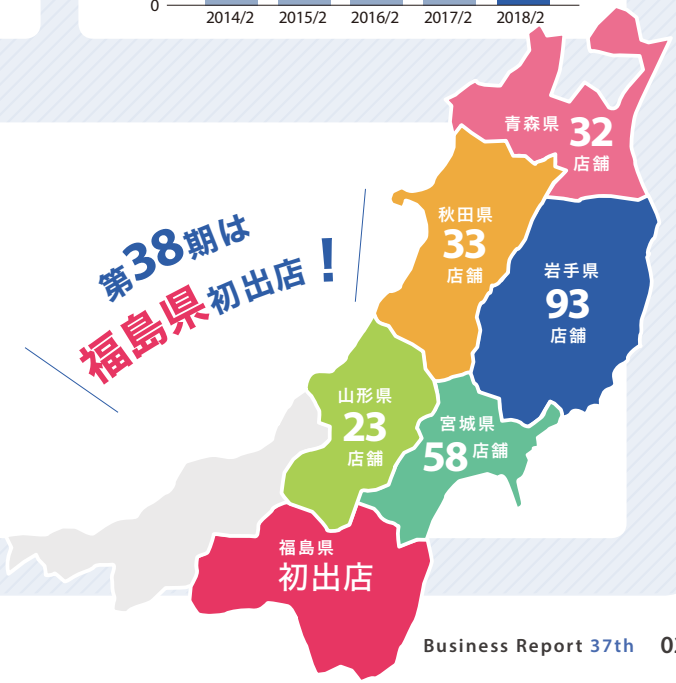


店舗数の推移



新規出店
20店舗
※退店2店舗

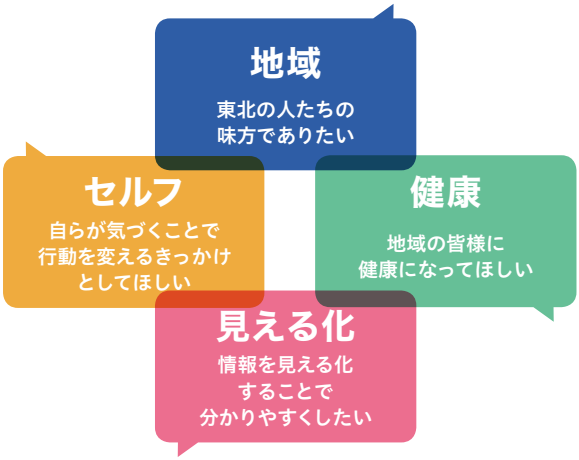
店舗数
239店舗
2018年2月末



特集

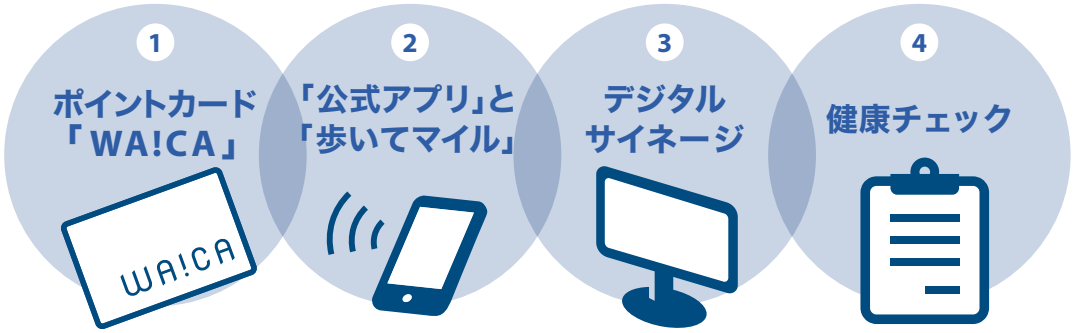
薬王堂が目指すもの！

お客様・地域社会とともに



薬王堂は上記4つのコンセプトを実現するために新たな取り組みを始めています。

そのコンセプトを実現させるためのツールとして導入したのが、ポイントカード「WA!CA」、「公式アプリ」と「歩いてマイル」、「デジタルサイネージ」、「健康チェック」です。



1

ポイントカード「WA!CA」

新ポイントカード「WA!CA」を導入、
60歳以上の方へは「おでかけカード」をご用意しました。
薬王堂に歩いて来店し、健康になっていただきたいとの
想いがこめられています。

主な機能

- お買い物でポイントがたまる
- プリペイド機能付き（電子マネー）
- ステージ制（シルバー、ゴールド会員）
- 「おでかけカード」（60歳以上限定）は
  お買物ごとにプラス3ポイント ※1日1回限定

ポイント会員
増加中

116万人
会員数
突破

2

「公式アプリ」と「歩いてマイル」

「公式アプリ」を導入すると同時に
歩くとお得になるアプリ「歩いてマイル」を導入しました。

「公式アプリ」

主な機能

- 電子会員証になる
- お得なクーポン配信
- 店舗・チラシ検索が可能
- 便利な情報を配信

「歩いてマイル」

主な機能

- 無料の歩数計アプリ
- 歩くとマイルがたまる
- たまったマイルは公式アプリで
  クーポンに交換できる
- 観光地を選んで、
  バーチャル旅行で楽しく
  続けられる

3

デジタルサイネージ

お客様が自分で情報を得やすいように売場にデジタルサイネージを設置しました。

絶賛放映中

- 主要な各売り場に設置
- 商品の特徴を当社従業員によるオリジナルCMでPR
- お買い得情報や薬王堂からのお知らせもあわせて提供

4

健康チェック

自己採血で自身の健康状態をチェックできるイベントを各地で開催しました。

沢山の方にご利用いただきました。

今後の展望

- 血液POCT検査装置※を薬王堂の店頭に設置
- 自己採血から8項目を測定し、結果を10分程度で無料提供
- 獲得した健康データを消費行動情報と統合し、「次世代ヘルステックビッグデータ」へ
- データは新しい商品やサービスの開発等に活用されることが期待される

深化の構想

- 口内環境や肌のチェックも同時に実施
- 健康になるためのソリューション（食事改善・運動促進・問題解決商品提案）の提案とインセンティブを提供
- Eコマースと連携して多様性のあるサービスを提供
- 他ドラッグストアへも拡大予定

各地で健康チェックイベントを実施

期間：2017年6月～2018年2月

イベント実施回数
29回

血糖値検査体験人数
1,273名

健康診断未受診の方の割合（過去1年間）
16.6%

血糖値検査の結果要注意の方の割合
19.0%

※血液POCT検査装置　POCT（Point of Care Testing）：臨床現場即時検査

検体測定室ガイドラインで認められている8項目をその場で10分程度で測定できる世界初の検査装置です。

1：血糖値　2：HbA1c　3：中性脂肪
4：HDL-コレステロール　5：LDL-コレステロール
6：AST（GOT）　7：ALT（GPT）　8：γ-GT

店舗作業効率化の取り組み

薬王堂では、お取引先様と協力し、様々な店舗効率化への取り組みを実施してきました。

その原動力となっているのが、「単純化・標準化」の考えと「ESLP（毎日同じ低価格）」、そして「物流センター」です。これらを活用して店舗の効率化を推進しています。

発注時間の削減

自動発注の仕組みを見直し、適正な発注量となるように対策を実施しました。お客様へは欠品の少ない売場を提供できました。

補充時間の削減

事前仕分けにより店舗での補充時間が大幅に減少し、商品補充を外部委託することで、補充終了時間も早まりました。商品が早く並ぶことで販売の機会ロスを防ぎました。

単純化・標準化

物流センター

POP作業の削減

ESLP（毎日同じ低価格）を推し進めたことによって、短期間でのPOPの貼り替え作業が減りました。またお客様へは長期間にわたっていつでも安心して買える価格で商品を提供できました。

レジ作業の削減

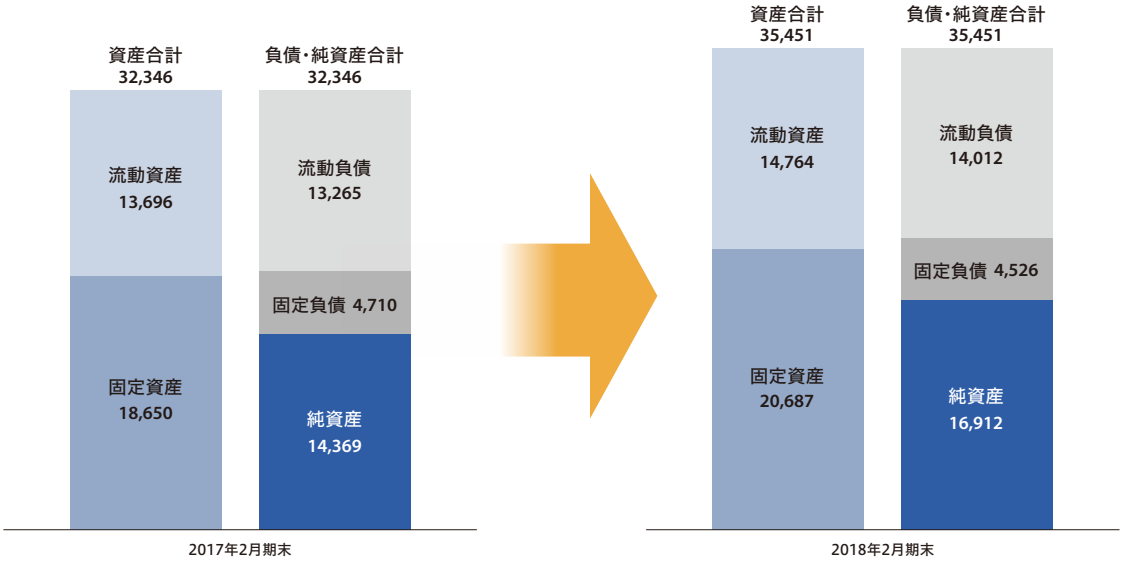
自動釣銭機の導入を進め、店舗従業員の負担やミスを減らしました。またお客様へはよりスピーディで正確な会計を提供できるようになりました。

ESLP

財務情報

財政状態の概要

（単位:百万円）



財政状態のポイント

流動資産

流動資産は147億6千4百万円となり、前事業年度末に比べ10億6千8百万円の増加となりました。主な増加要因としては、新規出店等に伴う商品の増加があげられます。

固定資産

固定資産は206億8千7百万円となり、前事業年度末に比べ20億3千6百万円の増加となりました。主な増加要因としては、新規出店に伴う建物等の有形固定資産の増加があげられます。

純資産

純資産は169億1千2百万円となり、前事業年度末に比べ25億4千2百万円の増加となりました。主な増加要因としては利益剰余金の増加があげられます。

固定負債

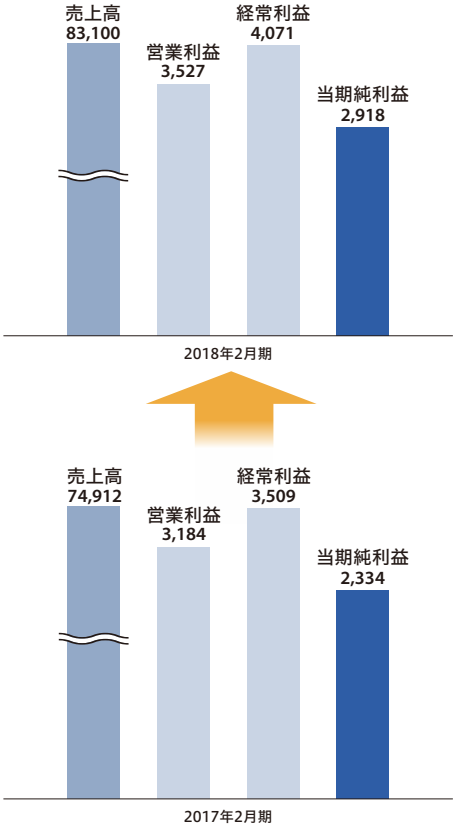
固定負債は45億2千6百万円となり、前事業年度末に比べ1億8千4百万円の減少となりました。主な減少要因としては長期借入金の減少があげられます。

流動負債

流動負債は140億1千2百万円となり、前事業年度末に比べ7億4千6百万円の増加となりました。主な増加要因としては、買掛金の増加があげられます。

損益の概要

（単位:百万円）

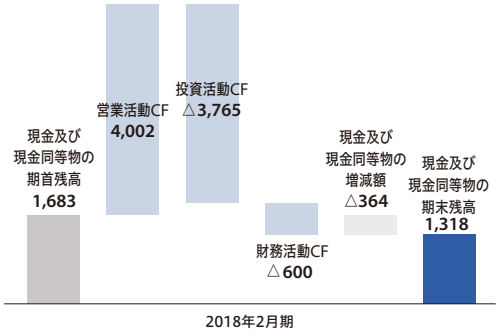


損益のポイント

ESLPの推進や「WA!CA」導入による売上高増加と粗利率の改善、継続的なコスト削減活動の結果、売上高は831億円（前期比10.9%増）、営業利益は35億2千7百万円（前期比10.8%増）、経常利益は40億7千1百万円（前期比16.0%増）、当期純利益は29億1千8百万円（前期比25.0%増）となりました。

キャッシュ・フローの概要

（単位:百万円）



キャッシュ・フローのポイント

営業活動によるキャッシュ・フロー

得られた資金は40億2百万円となりました。これは税引前当期純利益が40億7千1百万円、減価償却費が17億3千2百万円ありましたが、たな卸資産の増加額が10億6千万円、法人税等の支払額が12億9千6百万円あったこと等によるものです。

投資活動によるキャッシュ・フロー

使用した資金は37億6千5百万円となりました。これは主に新規出店に伴う有形固定資産の取得による支出が33億8千8百万円あったこと等によるものです。

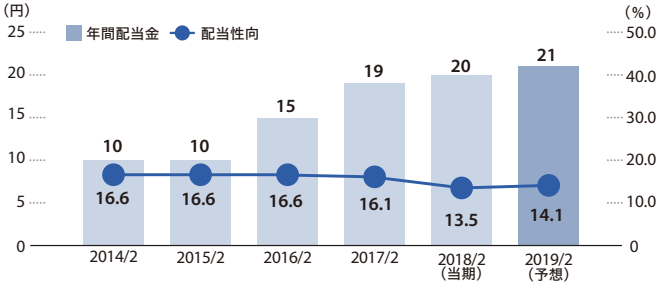
財務活動によるキャッシュ・フロー

使用した資金は6億円となりました。これは長期借入による収入が20億円ありましたが、長期借入金の返済による支出が22億2千万円あったこと、配当金の支払額が3億7千4百万円あったこと等によるものです。

株主様インフォメーション

配当実績と予想

当期の配当金は、前期から1円の増配となる1株当たり20円とさせていただきました。また、今期（2019年2月期）の配当金につきましては、1株当たり年間21円を予定しております。



※2016年12月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。※2014年8月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。
※2016年2月期以前のデータは、遡及修正した数値を記載しております。

株主優待制度

対象の株主様に対して、保有する株式数に応じて以下のとおり、薬王堂で利用できる当社プリペイドカード「WA!CA」の電子マネーもしくは東北地方の特産品（お米）のいずれかを贈呈いたします。

薬王堂で利用できるプリペイドカード「WA!CA」

保有株式数	優待内容
100株以上1,000株未満	2,000円分
1,000株以上3,000株未満	3,000円分
3,000株以上	5,000円分

初めて「WA!CA」をお持ちになる株主様

予め相当分の電子マネー額をチャージした「WA!CA」を送付

既に「WA!CA」をお持ちいただいている株主様

ご指定の「WA!CA」に相当分の電子マネー額をチャージ

東北地方の特産品（お米）

保有株式数	優待内容
100株以上1,000株未満	3kg
1,000株以上3,000株未満	5kg
3,000株以上	10kg

下記の銘柄よりいずれか1つをお選びいただけます。

岩手県産「ひとめぼれ」

宮城県産「ひとめぼれ」

青森県産「つがるロマン」

秋田県産「あきたこまち」

山形県産「つや姫」

福島県産「こしひかり」

株主優待の対象

2018年2月末日現在の株主名簿に記載された1単元（100株）以上保有されている株主様を対象に実施

贈呈時期及び方法

チャージ済み「WA!CA」は7月下旬、お米は10月中旬~下旬の発送を予定
お手持の「WA!CA」へのチャージは7月18日（水）を予定

※お米のパッケージは写真と異なる場合がございます。※東北地方の特産品の内容については、次回以降変更する場合がございます。

会社概要・株式情報

会社概要（2018年2月28日現在）

社名	株式会社薬王堂
所在地	岩手県紫波郡矢巾町大字広宮沢第3地割426番地
代表者	代表取締役社長 西郷辰弘
創業	1978年4月
設立	1991年6月
資本金	1,080百万円
売上高	83,100百万円
店舗数	239店舗
従業員	社員653名、臨時社員1,664名（8時間換算）
事業内容	ドラッグストアチェーンの経営ならびに調剤薬局経営

役員（2018年5月25日現在）

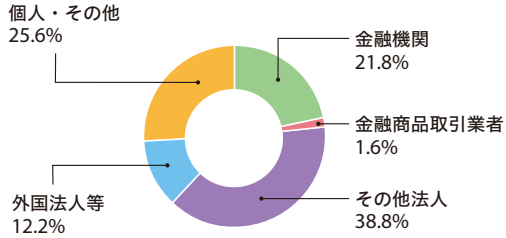
代表取締役社長	西郷 辰弘	常勤監査役	坂本 篤
専務取締役	西郷喜代子	社外監査役	下河原 勝
常務取締役	小笠原康浩	社外監査役	鎌田 英樹
取締役	吉田 正信		
社外取締役	東根千万億		
社外取締役	久慈 竜也		

大株主（2018年2月28日現在）

株主名	持株数（株）	所有比率（%）
株式会社TKコーポレーション	7,584,000	38.42
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社	2,573,700	13.04
薬王堂従業員持株会	715,400	3.62
日本マスタートラスト信託銀行株式会社	605,000	3.06
BNP PARIBAS SECURITIES SERVICES LUXEMBOURG／JASDEC／FIM／LUXEMBOURG FUNDS／UCITS ASSETS	560,000	2.84
西郷 辰弘	498,000	2.52
西郷 喜代子	498,000	2.52
JP MORGAN CHASE BANK 380634	380,750	1.93
伊藤 昭	280,000	1.42
第一生命保険株式会社	216,500	1.10

株式情報（2018年2月28日現在）

発行可能株式総数	61,200,000株
発行済株式の総数	19,741,200株
株主数	6,266名



株主メモ

事業年度	毎年3月1日から毎年2月末日まで
定時株主総会	毎年5月
利益配当金 受領株主確定日	毎年2月末日 その他必要がある場合はあらかじめ公告し基準日を定めます。
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 （郵送先）〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 電話：0120-232-711（通話料無料）
公告の方法	電子公告の方法により行います。 但し、やむを得ない事由により電子公告ができないときは、日本経済新聞に掲載します。

【ご注意】

1. 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

おかげさまで

40th

これからも、あなたのちかくに

since1978

YAKUODO 薬王堂

株式会社薬王堂

http://www.yakuodo.co.jp
〒028-3621 岩手県紫波郡矢巾町大字広宮沢第3地割426番地
電話：019-697-2615

FSC www.fsc.org ミックス 責任ある木質資源を使用した紙 FSC® C133146

Waterless Printing Naturally

VEGETABLE OIL INK